# アンケート結果

### 令和5年度保健事業担当者研修会(データ分析①)

日時:令和5年7月6日(木)13時~16時

講師:公立大学法人福島県立医科大学疫学講座 講師 江口依里先生

演題:「データ分析のはじめの一歩」

■申込数 80名

■参加人数 77名(WEB64名、会場13名)

■アンケート回収数 63(回収率81%)

■アンケート有効回答数 63

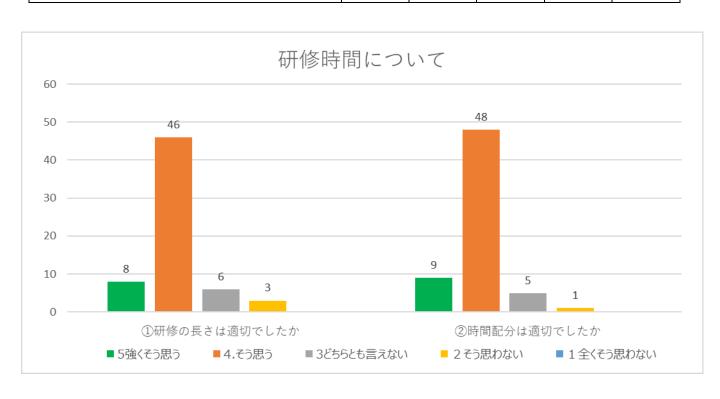
1. 職種を教えてください

保健師:51名 栄養士:5名 行政職:3名 歯科衛生士:2名

薬剤師:1名 その他:1名

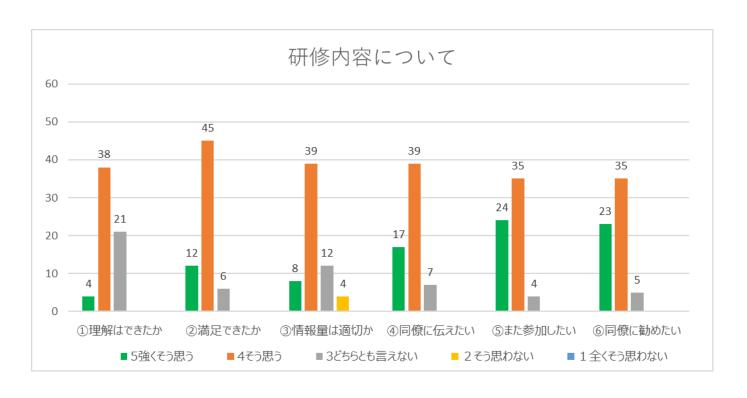
### 2. 研修時間について

	強くそう思 う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わな い	全くそう思 わない
① 研修時間の長さは適切でしたか?	00	46	6	3	0
② 時間配分は適切でしたか?	9	48	5	1	0



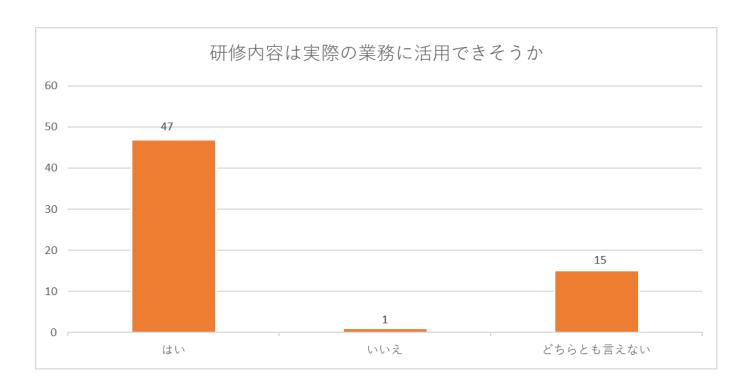
## 3. 研修の内容について

	強くそう思 う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わな い	全くそう思 わない
① 研修内容について理解できましたか?	4	38	21	0	0
② 研修内容について満足いただけましたか?	12	45	6	0	0
③ 研修内容の情報量は適切でしたか?	8	39	12	4	0
④ 学んだことを同僚に伝えたいと思いますか?	17	39	7	0	0
⑤ 今回のような研修会にまた参加したいと思いますか?	24	35	4	0	0
⑥ 今回のような研修の参加を同僚に勧めたいと 思いますか?	23	35	5	0	О



4. 本日の研修内容は、実際の業務に活用できそうですか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
47	1	15



付問 4で「はい」と答えた方にお聞きします。業務に活用できそうなのはどのようなことですか。 (回答 41 件) ※一部抜粋

今回の研修では、江口先生と一緒にエクセルで検定を行うことで、難しく捉えていた分析を ひとつひとつ理解しながら実践できました。ありがとうございました。先日、今年度の検診 データが届いたばかりなので、可能な範囲で実践に活かしていきたいと思います。

t 検定とカイ2乗検定の使い分けについて、連続変数とカテゴリー変数とでそれぞれ活用することがわかりました。具体的にどのような分析の際に用いるかのイメージを持つことができました。

今後、地域診断などを行う中で活用していきたい。データの説得力を増すために積極的に活 用していきたい。

特定健診のデータ分析を行い、結果と問診内容を町民にフィードバックしていきたい。管内の住民の健康状態を把握し、その背景について、根拠を踏まえて整理する。

市や各地区の健診データからまずやってみたいと思います。すでに分かっていることの確認 としても自分で解析してみたいと思います。

カイ2乗検定とt検定の違いなどとても分かりやすかった。また、Excelのみで有意差検定まで完結できるため、ソフトの導入ができない環境での業務にも幅広く役立つと思う。

普段健診などから得たデータをもとに分析することがあり、有意差の有無について調べたいと思っていたが自分の中でうまく理解できていなかった。今回の研修で分かりやすく解説していただけたので少しずつ進めていけそうです。

付問 4で「いいえ」と答えた方にお聞きします。活用できないと感じた理由はどのようなことですか。(回答2件)

カイ2乗検定の「自由度」とは?・カイ2乗検定の理論値やカイ2乗値の算出など理論が分かっていないので今回の演習データではない持っているデータを分析するときに活用できるかわからない。

エクセルの使い方(計算)に戸惑ってしまった。zoom 参加ということもあるのかもしれないが、もう少しゆっくり説明ありで進めていただけると有り難かったです。

5. 本日の研修の中で理解できなかったところがあれば記入をお願いします。

(回答22件)※一部抜粋

自分自身のエクセルの使い方がまだまだ未熟なところがあったため、途中ついていくのが 難しい場面がありました。これを機に、自分自身のスキルアップもしていきたいです。

エクセルを使った実践で、エクセルの使い方に慣れておらず、付いていけない部分があった

カイ2乗検定が難しかったです。理論値を出すときの考え方が特に難しく感じました。

母集団の分散が等しいか、等しくないかの検定を行うとなおよい、ということでしたがエクセルではできないようだったのでイメージがつきませんでした。

今の段階では理解できていると思っていても、やってみるとつまずくことがあるのだろうなあと思います。

理解は深まりましたが、復習することでより実用的に使えるようにしていきたいです。

データ分析に必要な基本的な用語などの知識が自分になかったと痛感しました。

#### 6. データ分析研修会で学びたい内容はありますか

(回答25件)※一部抜粋

データが様々あって、いつどのようなデータを使えばよいのか悩むときがある。また、資料作成時、どのようなグラフ?表?にしたら分かりやすいのか悩むときがある。

データの整理(使いやすいように整理する)という基本の部分を具体的にどのような整理 と活用の方法があるのか、事例とともに分析に触れられたら良いと感じました。

住民さんにデータを示すときに、グラフの表示の仕方やデータを単年で出すか、経年で出すかなど伝わりやすさやインパクトのありなしで悩むことがあった。そのため、効果的なデータの示し方やグラフの使い方を学びたい。

データを住民さんに分かりやすく示すこと、多い少ないだけではなく自分事に思える示し方ができるといいなとは思う。

健診結果を活用してのデータ分析が多くあるため、本日のように身近なデータを使っての 研修や実技を取り入れた研修だとありがたいと思う。

同じ内容でもう一度聞きたい。違う例題をやって回数を増やしたい。

### 7. 今後の研修会に向けてのご意見をお聞かせください。

(回答 13 件) ※一部抜粋

自分なりに地域診断や分析を行っていますが、この手法で良いのか、他にも抽出すべき項目があるのでは等と悩みながらすすめています。地域診断の基礎から実践まで学べる研修があると嬉しいです。

会場での開催を続けてほしい。

今回のように自分でも実践しながら進んでいく研修が良い。